

# 久喜市子どものいる世帯の 生活状況などに関するアンケート調査 ～ご協力のお願～

市民のみなさまには、日頃から市政に対しましてご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

現在久喜市では、子育てしやすい環境づくりと子どもたちの健全育成を図るため、今後どのような取り組みが必要になるか、現状を把握することを目的として、小学校5年生や中学校2年生のお子さんがあるご家庭へ、アンケート調査を行うことといたしました。

ご回答いただいた内容は、今後の市の取り組みを進めていくため、統計的に利用することを目的としており、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

調査の性質上、家庭の収入など、プライベートなことについてもお伺いするものになっておりますが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成30年12月

久喜市長 梅田 修一

## ご記入にあたってのお願い

1. この調査票は保護者の方がお答えください。
2. **お名前は無記名でお願いします。**
3. 答えにくい質問や答えたくない質問には答える必要はありませんが、できるだけ回答にご協力ください。
4. ごきょうだいなどで、この調査票を複数配られた場合でも、お手数ですが、それぞれのお子さんについて、それぞれの調査票に回答してください。
5. ご記入いただいた調査票は、**お子さんの調査票が入った封筒とともに学校の配付・回収用封筒に入れ、のりづけし、平成30年12月17日(月)までに学校へ提出**するよう、お子さんに渡してください。

調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

久喜市 子育て支援課 子育て支援係

電 話：0480-22-1111（代表）

FAX：0480-22-3319

住 所：久喜市下早見85-3

### 【回答方法】

- ・選択式の質問については、回答する方が選ばれたあてはまる番号に○をつけてください。
- ・「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、質問ごとに表記された指示に従って○をつけてください。

<○の記入例>

【良い例】

【悪い例】

- ① 毎日・ほぼ毎日  
2 週に4～5回

- ① 毎日・ほぼ毎日  
② 週に4～5回

- ・その他に○をつけた場合など、( ) 内にその内容を具体的に記入してください。

●質問中の「お子さん」とは、**調査票を持ち帰った  
小学校5年生または中学校2年生のお子さんのこと**を指します。

## 1 あなたのことについてうかがいます

問1 お子さんからみた、あなた(回答者)の続柄をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- |       |                     |
|-------|---------------------|
| 1 父親  | 4 父親または母親の兄弟姉妹など親せき |
| 2 母親  | 5 その他( )            |
| 3 祖父母 |                     |

問2 あなたがお住まいの地区名をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- |        |        |          |
|--------|--------|----------|
| 1 久喜地区 | 3 栗橋地区 | 5 その他( ) |
| 2 菖蒲地区 | 4 鷲宮地区 |          |

問3 現在の住居形態について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- |                                   |                      |
|-----------------------------------|----------------------|
| 1 あなたまたは配偶者の持ち家<br>(一戸建て、マンションなど) | 4 公団住宅(都市再生機構【UR】など) |
| 2 親や親せきの持ち家<br>(一戸建て、マンションなど)     | 5 社宅                 |
| 3 公営住宅(県営住宅、市営住宅など)               | 6 民間の賃貸住宅            |
|                                   | 7 その他( )             |

## 2 あて名のお子さんの生活などについてうかがいます

問4 お子さんは、週にどのくらい、朝食を食べていますか。(あてはまる番号1つに○)

- |           |       |              |
|-----------|-------|--------------|
| 1 毎日・ほぼ毎日 | ⇒ 問6へ | 4 週に1日程度     |
| 2 週に4～5日  |       | 5 まったく食べていない |
| 3 週に2～3日  |       |              |

(問4で「2」～「5」のいずれかに○をつけた方にかがいます)

問5 お子さんが朝食を食べない時の理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

- |   |                            |
|---|----------------------------|
| 1 | 子どもの起きる時間が遅いなど、朝食を食べる時間がない |
| 2 | 子どもの食欲がない                  |
| 3 | 朝食の用意ができない時がある             |
| 4 | 朝食を食べる習慣がない                |
| 5 | その他 ( )                    |

(全員の方にかがいます)

問6 お子さんには、現在むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。

(あてはまる番号1つに○)

- |   |              |   |       |
|---|--------------|---|-------|
| 1 | ある (治療していない) | 4 | ない    |
| 2 | ある (現在治療中)   | 5 | わからない |
| 3 | あった (治療済み)   |   |       |

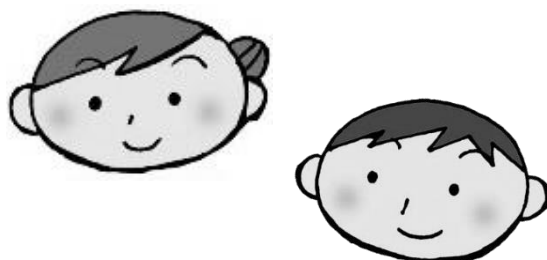
問7 あなたのご家庭では、お子さんが過去1年間に、治療が必要な病気やけがにも関わらず、病院や診療所を受診できなかったことがありますか。

(「ない」場合は、1に○、「ある」場合は、その理由について、あてはまる番号すべてに○)

ない	1	受診した方が良かった場合は、必ず受診した
ある	2	病院や診療所に行く時間がなかったため
	3	あなたの体調不良により、病院や診療所まで行くことが困難だったため
	4	病院や診療所までの交通手段がないため
	5	健康保険の未加入など、医療費を支払うことが難しいため
	6	その他の理由 (具体的に: )

問8 あなたが、平日にお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしている時間は、平均すると1日あたりどれくらいになりますか。(あてはまる番号1つに○)

- |   |           |   |           |
|---|-----------|---|-----------|
| 1 | 0分～15分未満  | 5 | 2時間～3時間未満 |
| 2 | 15分～30分未満 | 6 | 3時間～4時間未満 |
| 3 | 30分～1時間未満 | 7 | 4時間以上     |
| 4 | 1時間～2時間未満 |   |           |



問9 あなたのご家庭では、次の「ア」～「オ」のことをどのくらいしていますか。  
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	よくする	する と たま に	ほと んど し な い	ま っ た く し な い
ア 早寝、早起き、朝食など、規則正しい生活習慣について気を配る	1	2	3	4
イ 家族みんなで食事をする	1	2	3	4
ウ お子さんの健康や栄養バランスなどに気を配る	1	2	3	4
エ お子さんの悩みや将来について話をする	1	2	3	4
オ お子さんの勉強を見たり、成績について話をする	1	2	3	4

問10 あなたのご家庭では、お子さんに関することで、次の「ア」～「ケ」のことをしていますか。  
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	している	していない	
		(必要だと思わない)	(経済的にできない)
ア 子ども用の本(教科書は除く)を購入する	1	2	3
イ 毎年、新しい服を購入する	1	2	3
ウ 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
エ 子どもの学校行事などへ参加する	1	2	3
オ クリスマスのプレゼントやお正月のお年玉をあげる	1	2	3
カ 誕生日のお祝いをする	1	2	3
キ 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
ク 医者や歯医者に連れて行く(健診を含む)	1	2	3
ケ 学習塾に通わせる	1	2	3

問11 お子さんの学校の成績について、どのように思っていますか。(あてはまる番号1つに○)

1 良好と思う	4 やや遅れていると思う
2 やや良好と思う	5 遅れていると思う
3 普通と思う	6 わからない



問 12 お子さんの将来の進学希望として、どの段階まで、教育を受けさせたいですか。

(あてはまる番号1つに○)

1 中学校	4 4年制大学以上
2 高等学校	5 まだわからない
3 短期大学、専門学校、高等専門学校	6 その他 ( )

問 13 問 12 の教育を受けさせるためのお金の準備の状況はいかがですか。

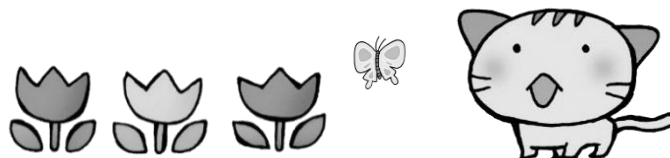
(あてはまる番号1つに○)

1 必要なお金はすでに準備できている	4 準備していないが、今後準備する予定でいる
2 貯金や学資保険などで準備を始めている	5 進学させたいが、準備することができない
3 奨学金を利用する予定でいる	6 その他 ( )

問 14 お子さんにとって、現在、または今後、どのような支援があるとよいと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供
2 低い家賃で住めるところ(寮や下宿のようなところ)
3 就園や就学のための経済的補助
4 進路や生活などについて何でも相談できるところ
5 仲間と出会え、一緒に活動できるところ
6 自然体験や集団遊びなど多様な活動機会の提供
7 地域における子どもの居場所の提供
8 読み書き計算などの基礎的な学習への支援
9 会社などでの職場体験等の機会の提供
10 仕事に就けるようにするための就労に関する支援
11 子どものみで無料もしくは低価格で食事ができる場所の提供
12 ボランティアなどによる無料の学習支援
13 その他 ( )
14 特にない



### 3 あなたの生活についてうかがいます

問 15 あなたの健康状態について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1 よい	3 ふつう	5 よくない
2 まあよい	4 あまりよくない	

問 16 ここ 1 か月の間、あなたは、次の「ア」～「カ」について、どの程度感じましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったく ない
ア 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
イ 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
ウ そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
エ 気分が沈みこんで、何が起ころうとも 気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
オ 何をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
カ 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

問 17 あなたのご家庭では、地域での付き合いをどの程度していますか。

(あてはまる番号1つに○)

1 よく付き合っている	3 あまり付き合っていない
2 ある程度付き合っている	4 まったく付き合っていない

問 18 あなたは、子育てや暮らしに関する情報はどこから手に入れますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1 家族、親族	6 インターネットの相談サイトや子育て関連の SNS (LINE、ツイッターなど)
2 友人、知人、職場関係者	7 その他 ( )
3 先生など学校関係者	8 情報は入手していない
4 市の広報紙、ホームページ	
5 市などの相談窓口	

問 19 子育てについて、現在悩んでいることはどのようなことですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1 子どもに対するしつけや教育に自信がもてない
2 子どもに対するしつけや教育について、相談する相手がいない
3 子どもとの時間がとれない
4 配偶者が子育てに協力してくれない／配偶者と子育てのことで意見が合わない
5 あいさつ、規則正しい生活、整理・整頓などの子どもの基本的な生活習慣が身につけていない
6 子どもが勉強しない
7 子どもが反抗的で、なかなか言うことを聞かない
8 子どもの友人関係やいじめが心配である
9 子どもの身体の発育や病気が心配である
10 子どもの問題行動が心配である
11 子どもの教育費のことが心配である
12 その他 ( )
13 特にない

問 20 子育てをする上で困ったり、悩んだとき、だれ(どこ)に相談しようと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1 家族、親族	10 社会福祉協議会
2 友人、知人、職場関係者	11 民間団体やボランティアの相談員、電話相談
3 学校の先生	12 保健師
4 学校の心理専門員などの相談室	13 医療機関の医師や看護師
5 学校のスクールカウンセラー	14 インターネットのサイトなど
6 家庭児童相談室など市の相談窓口	15 その他( )
7 子育て世代包括支援センター	16 だれ(どこ)にも相談できない
8 保健センター	17 だれ(どこ)にも相談したくない
9 民生委員・児童委員	

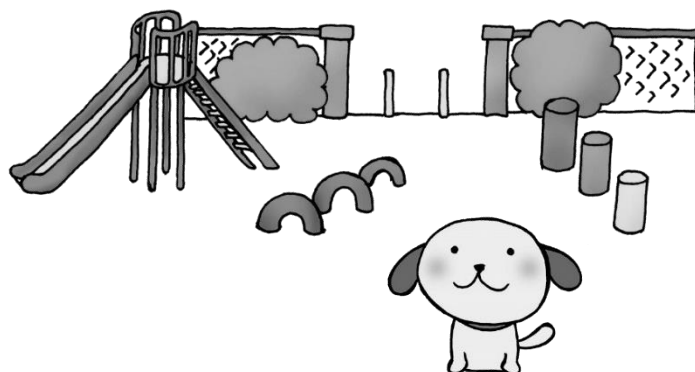
問 21 お子さんの具合が悪い時や、あなたに用事があるときに、頼ることができる親せきや友人はいま  
すか。(あてはまる番号1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問 22 お子さんの父親または母親は、次のような経験をしたことがありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1 両親が離婚した(未婚も含む)
2 成人する前に母親または父親が亡くなった
3 成人する前の生活は経済的に困っていた
4 親から暴力を振るわれたことがある
5 親と疎遠になっている
6 親から愛された実感がない
7 配偶者または元配偶者から暴力を振るわれたことがある
8 配偶者または元配偶者に暴力を振るったことがある
9 病気・障がい等が原因で、3か月以上入院していた
10 病気・障がい等が原因で、仕事をやめた
11 上記のいずれも経験したことがない



## 4 仕事についてうかがいます

問 23 お子さんの父親と母親の現在の仕事について、教えてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

※該当する方がいらっしゃらない場合は、番号に○をつけしないでください。

※休職中で復帰予定の方は、復帰後に予定されているお仕事などをお答えください。

お子さんの父親	お子さんの母親
1 正社員・正規職員	1 正社員・正規職員
2 パート・アルバイト	2 パート・アルバイト
3 契約社員・派遣職員・臨時職員など	3 契約社員・派遣職員・臨時職員など
4 自営業・家業	4 自営業・家業
5 その他 ( )	5 その他 ( )
6 働いていない ⇒問 25 へ	6 働いていない ⇒問 25 へ

(問 23 で「1」～「5」のいずれかに○をつけた方にうかがいます)

問 24 おおよその帰宅時間を教えてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

お子さんの父親	お子さんの母親
1 18 時まで	1 18 時まで
2 18～20 時の間	2 18～20 時の間
3 20～22 時の間	3 20～22 時の間
4 22 時以降 (早朝帰宅も含む)	4 22 時以降 (早朝帰宅も含む)
5 帰宅時間は決まっていない	5 帰宅時間は決まっていない

(問 23 で「6」に○をつけた方にうかがいます)

該当しない方 ⇒問 26 へ

問 25 今後、働きたいと思えますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

お子さんの父親	お子さんの母親
1 働きたい	1 働きたい
2 働きたいが、家族の介護や育児のため働けない	2 働きたいが、家族の介護や育児のため働けない
3 働きたいが、病気・障がい等のため働けない	3 働きたいが、病気・障がい等のため働けない
4 働きたいが、次の理由で働けない (理由 )	4 働きたいが、次の理由で働けない (理由 )
5 働きたいとは思わない	5 働きたいとは思わない





## 5 あなたの世帯の現在の状況についてうかがいます

世帯とは、ふだん住居と生計を共にしている人々（世帯員）の集まりをいいます。

○世帯員に含める方

- ・旅行や出張などで一時的に自宅を離れている人
- ・船員など就業場所を移動する人
- ・生計を共にしている単身赴任の人など

○世帯員に含めない方

- ・住民登録を病院に移し入院している人
- ・学業で世帯を離れている人
- ・老人福祉施設などの社会福祉施設に入所している人など

（全員の方にうかがいます）

問 26 ふだん一緒にお住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、あなたを含めて何人ですか。（数字を記入）

世帯員人数（あなたを含めて）（                      ）人

そのうち、お子さんの数（あて名のお子さんを含む）（                      ）人

※「お子さんの数」とは、生計を共にしている方のうち、18歳未満の方とします。

問 27 問 26 で回答されたあなたの世帯に含まれる方全員について、あて名のお子さんからみた続柄を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

- |      |          |                          |
|------|----------|--------------------------|
| 1 父親 | 4 祖母     | 7 その他                    |
| 2 母親 | 5 兄弟姉妹   | （                      ） |
| 3 祖父 | 6 その他親せき |                          |

問 28 あなたの世帯全体では昨年1年間（平成 29 年 1 月～12 月）に、以下の収入はありましたか。（あてはまる番号すべてに○）

- |                       |                                |
|-----------------------|--------------------------------|
| 1 父親の就労による収入          | 7 元配偶者等からの養育費                  |
| 2 母親の就労による収入          | 8 年金収入（遺族年金・障がい年金等）            |
| 3 父親や母親以外の者の就労による収入   | 9 生活保護費                        |
| 4 児童手当などの公的手当         | 10 株式の利子や配当金など財産収入             |
| 5 親族などからの仕送りや援助       | 11 その他（                      ） |
| 6 失業保険や育休などの雇用保険による手当 |                                |



問 29 恐れ入りますが、問 28 で答えていただいた、世帯全体の昨年1年間(平成 29 年1月～12 月)の収入はおよそいくらになりますか。(あてはまる番号1つに○)

※会社員(パート、アルバイト等、雇用形態は問わない)の方は、社会保険料や税金等を引く前の総支給額を、自営業の方は売り上げから必要経費を除いた金額を記入してください。

1	50万円未満	9	400～450万円未満
2	50～100万円未満	10	450～500万円未満
3	100～150万円未満	11	500～600万円未満
4	150～200万円未満	12	600～700万円未満
5	200～250万円未満	13	700～800万円未満
6	250～300万円未満	14	800～1,000万円未満
7	300～350万円未満	15	1,000万円以上
8	350～400万円未満	16	わからない

問 30 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1	大変苦しい	4	ややゆとりがある
2	やや苦しい	5	大変ゆとりがある
3	ふつう		

問 31 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、次の「ア」～「カ」について買えないこと・支払えないことがありましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった
ア 家族が必要とする食料が買えなかったこと (嗜好品は含みません)	1	2	3	4
イ 家族が必要とする衣料が買えなかったこと (高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません)	1	2	3	4
ウ 子どもが必要とする文具や教材が買えなかったこと	1	2	3	4
エ 電気、ガス、水道料金の未払い	1	2	3	4
オ 電話料金の未払い	1	2	3	4
カ 家賃やローンの滞納	1	2	3	4

問 32 あなたの世帯は、「ひとり親世帯」に該当しますか。(あてはまる番号1つに○)

1	該当しない	4	該当する(未婚)
2	該当する(死別)	5	該当する(別居)
3	該当する(離婚)	6	該当する(その他: )

※この調査での「ひとり親世帯」とは、死別、離婚、未婚、別居などにより、現に配偶者のいない男性または女性が、18歳未満のお子さんを育てている世帯とします。

※単身赴任、出稼ぎ、子どもの就学などのため、一時的に別居している場合は除きます。また法律上の婚姻はしていないが、事実上の婚姻関係にある場合も「ひとり親世帯」から除きます。

※法律上の離婚にまで至っていないが、離婚に向けて具体的な手続きが進んでいる場合などは「ひとり親世帯」に該当するものとします。

## 6 子育てに関する支援についてうかがいます

問 33 あなたは、次の「ア」～「サ」について、知っている制度はありますか。また、これまでに実際に利用したことがありますか。制度を知らない場合、または利用していない場合は、「シ」に○をつけてください。((1)(2)のそれぞれについて、あてはまる番号すべてに○)

	(1) 知っている制度すべてに ○をつけてください。	(2) 利用した制度すべてに ○をつけてください。
ア 児童手当	1	1
イ 就学援助制度※ <sup>1</sup>	2	2
ウ 児童扶養手当※ <sup>2</sup>	3	3
エ 障がいや難病の手当 (特別児童扶養手当、障害児福祉手当、特別障害者手当など)	4	4
オ 育児休業給付金	5	5
カ ひとり親家庭等医療費	6	6
キ ひとり親家庭への支援制度 (自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金など)	7	7
ク 雇用保険(失業保険)	8	8
ケ 生活保護	9	9
コ 公的年金(老齢年金)	10	10
サ 公的年金(遺族年金、障害年金)	11	11
シ	(1) 知っている制度はない	/
	(2) 利用したものはなし	

※1「就学援助制度」とは、経済的な理由により、就学が困難と認められる児童生徒に対して、学用品費などの費用の一部を援助する制度です。

※2「児童扶養手当」とは、父母の離婚、死亡などにより、父又は母と生計を同じくしていない子どもを育てている方や、子どもを育てている父又は母に一定の障がいがあるときに支給される手当です。



問 34 現在あなたが必要としていること、重要だと思う支援はどのようなものですか。  
(あてはまる番号すべてに○)

- 1 子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること
- 2 同じような悩みを持った人同士で知り合えること
- 3 民生委員・児童委員、地域の人たちから支援を受けられること
- 4 離婚のことや養育費のことなどについて相談できること
- 5 病気や障がいのことなどについて専門的な相談が受けられること
- 6 住宅を探したり、住宅費を軽減したりするための支援が受けられること
- 7 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること
- 8 子どもの就学にかかる費用が軽減されること
- 9 一時的に必要な資金を借りられること
- 10 就職・転職のための支援が受けられること
- 11 子どもが普段から利用できる場所が設置されること
- 12 その他 ( )
- 13 特になし

問 35 日々の生活や子育てのなかで、困っていることがあればご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、もう一度お確かめください。

お子さんの調査票が入った封筒とともに学校の配付・回収用封筒に入れて、のりづけして、平成30年12月17日(月)までに学校へ提出するよう、お子さんに渡してください。

